

ナショナル・レジリエンス・コミュニティの 取組状況について

平成31年3月25日

内閣官房 国土強靱化推進室



レジリ学園

活動はオンラインとオフライン両面で実施

- ナショナル・レジリエンス・コミュニティ
(通称：レジリ学園) (オンライン)
 - ・フェイスブック公開グループのホームページによる
防災・減災に興味・関心がある方々の情報交換・交流など
- レジリナイト (オフライン)
 - ・月1回、国土強靱化推進室が場を提供し、
関係者間の情報交換・交流

活動の創造・コラボ・触発を促す

国土強靱化ワークショップ

ナショナル・レジリエンス・コミュニティによる新たな情報・関心をワークショップ形式で実施

レジリエンス



地方創生
まちづくり
教育、福祉
デザイン
経済、IT、...

- 自主的な活動を創造する、またはすでに活動しているコミュニティのコラボや触発を促す対話型WSを実施。
- 多様なテーマとレジリエンスを掛け合わせ、有事だけではなく平時にも生きる価値を生み出す。

各活動自らが発信

コミュニティが発信

国土強靱化
HP/SNS等で発信

・コミュニティの活性化につながる
インセンティブとして

メディアでの発信

各活動の関係者や
関心の薄い層への
広がりへ

キックオフ・ミーティング
(平成28年2月20日)
コミュニティについてのアイデアソン

ナショナル・レジリエンス・コミュニティの取組状況

国土強靱化

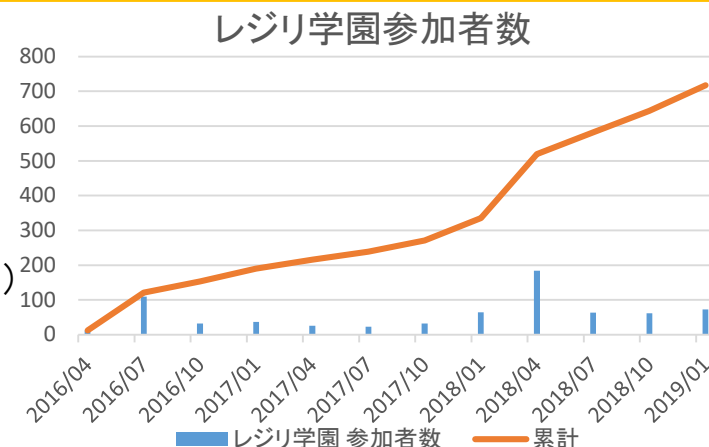
NATIONAL RESILIENCE

平成28年2月20日にナショナル・レジリエンス・コミュニティをキックオフ。日常からのつながりが災害時に役立つとの考えから、平成28年4月に民間有志によりSNSを活用した交流の場を通称「レジリ学園」として開設するとともに、平成28年5月より顔の見える交流の場として「レジリナイト」を開催し、オンライン・オフラインの両面で活動を展開。平成30年1月からレジリ学園（関西校）、平成30年12月からレジリナイトHiroshimaも新たに発足。

キックオフ・ミーティング
(平成28年2月20日)..
37名参加

レジリ学園(オンライン)

- 平成28年4月～活動開始。
- Facebookに公開ページを開設し、情報交流等の活動
- 参加者は12名でスタートし、平成30年1月からレジリ学園（関西校）設立。平成31年1月で約700名を達成



レジリナイト(オフライン)

- 平成28年5月～オフラインミーティング「レジリナイト」を毎月開催
- 仕事や学校の帰り等に内閣官房の会議室に集まり国土強靱化に関する情報交流等の活動
- 参加者は毎回約20名程度（平成30年度は計8回開催）
- 平成30年4月からレジリ学園（関西校）によるレジリナイトを実施。また、平成30年12月からレジリナイトHiroshimaも発足。



第1回・第6回の目的

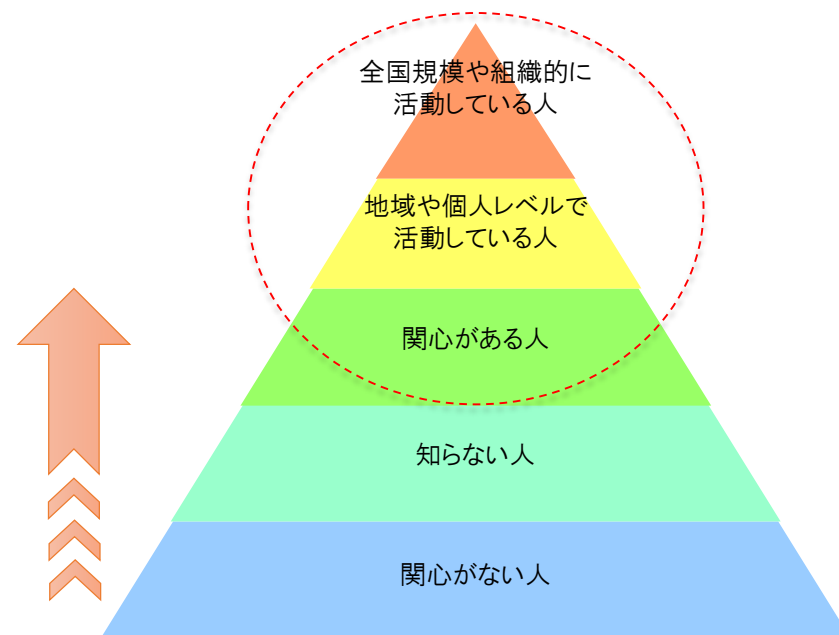
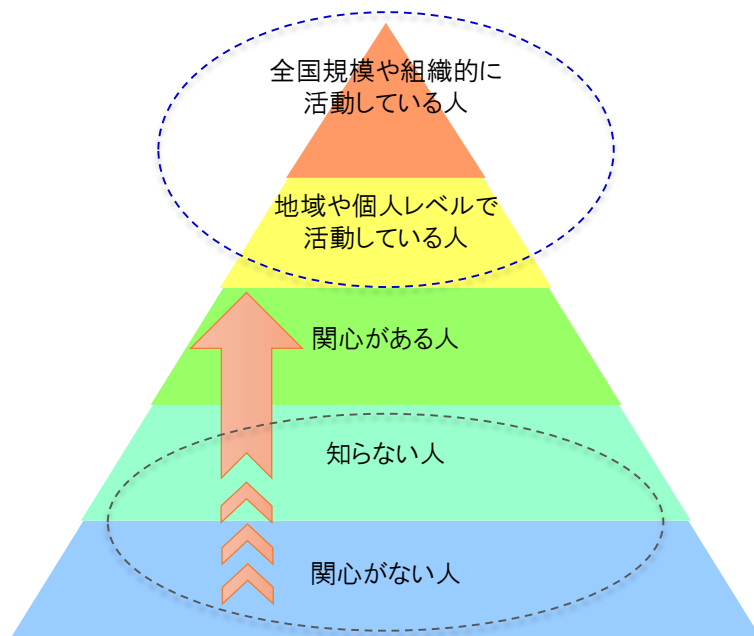
- ・ 防災・減災の活動にとりくんでいる方を対象に、活動を広げ、活発化させていく。

⇒活動している人に対し、知らない人、関心がない人にも関心を持ってもらう取組を各活動のなかで実施。

第2回～第5回の目的

- ・ 防災・減災に関心を持っている方を対象に、気づきと活動、交流を広げていく機会とする。

⇒活動している人・関心がある人を対象に、ワークショップを開催し、活動を更に深化し、また、関心がある人を増やしていく。



平成30年度国土強靱化ワークショップ

8月(第1回) 防災・減災の地域リーダーを全国から東京に招集、活動計画(マイプラン)検討
9月～1月(第2～4回) 全国各地域で国土強靱化の情報交流・活動触発のワークショップ開催
3月(第6回) 第1回参加の地域リーダーの活動報告を中心とするワークショップ開催。

第1回(H30. 8.26 東京) 国土強靱化ws「地域リーダー募集」

防災・減災に取り組んでいる皆さん！ 新たな交流や気づきのために、東京に集い、活動・ネットワークを広げませんか？



Community Crossing
Japan研修ファシリテーター・防災士
吉高美帆氏



マイプラン検討(グループワークと発表)



マイプラン宣言



全国から集まった地域リーダーたち

第2回(H30.9.14 仙台) 「レジリエンス×コミュニティ」

地域の多様な人々の支え合いを考えよう



アウトドア防災ガイド
あんどうりす氏



参加者対話



アイデア検討



アイデア発表



アイデアまとめ



ネットワーキング

第3回(H30. 11.03 東京) 「レジリエンス×コミュニティ」

避難所運営ゲーム(HUG)を体験してみませんか？



(特活)日本ファシリテーション協会フェロー
鈴木まり子氏



参加者対話

(グループワーク・発表)



避難所運営訓練(HUG)体験



ネットワーキング

平成30年度国土強靱化ワークショップ

国土強靱化ワークショップの参加者は、平成30年度開催全6ワークショップで、延べ166名。
各回で多様な人々の、防災・減災に関する情報交流・行動のきっかけとしていただく

第4回 (H30. 11.10 大阪) 「レジリエンス×コミュニティ」 いざという時、助け合えるつながりをつくろう



一般社団法人防災ガール
代表理事 田中 美咲氏



アイデア検討
(ペアブレスト)



良案抽出



良案ごとのアイデア検討



ネットワーキング



アイデア発表

第5回 (H31.1.26 福岡) 「レジリエンス×コミュニティ」 気象災害と私たちのできること



気象予報士・防災士
半井小絵氏



アイデア検討
(上:個人ワーク 下:良案抽出)



アイデアまとめ
(グルーパーク)



アイデア発表



ネットワーキング

第6回 (H31.2.26 東京) 『レジリエンス』x『共生』 「災害時にも支え合う共生コミュニティ」—実践をふまえたこれからの取組を考えよう【マイプラン成果報告とこれからプラン検討】



第1回マイプランによる活動の事例報告

アウトドア防災ガイド
話題提供 あんどうりす氏



これからプランの検討・発表



活動成果とこれからプランの共有・ネットワーキング



平成30年度国土強靱化ワークショップ【理解度調査結果】

- 国土強靱化ワークショップ参加者(延べ166名)は、多様な年齢、職業の方々。
- 参加の感想は、9割以上が有意義又はやや有意義と回答。今後の意向として、約8割が「国土強靱化ワークショップ」参加、8割以上が「レジリ学園のイベント・オンライン等」参加を希望。
- 今後の「国土強靱化」の取組にあたっての新たな視点について、約3分の2が「人材育成」、約5割が「被災者の生活支援等」、約4割が「事前復興の取組」と「官民連携」を重要と回答。

